広報ありだ 12月号　2026年12月1日発行
編集・発行　有田市経営企画課

〒649-0392　和歌山県有田市箕島50
tel 0737-83-1111　fax 0737-82-1725
Email joho@city.arida.lg.jp
URL https://www.city.arida.lg.jp/



想いをつなぐ
持続可能な未来へ

感謝を力に、ともにつくる有田の未来

師走を迎え、朝夕の冷え込みも一段と厳しくなってまいりました。昼夜の寒暖差を受け、世界農業遺産に認定された段々畑のみかん山は鮮やかな山吹色に染まり、まちは活気に満ちています。

11月1日、宮原小学校跡地に複合施設「MifroM（みふろむ）」が供用を開始しました。認定こども園、コミュニティセンター、地区体育館が一体となったこの施設は、地域の皆様が活用方法や目指す姿を考え、その思いを生かして整備したものです。こどもから高齢者まで、市内各地の皆様が世代や地域を超えて集い、学び、支え合う交流拠点として、皆様とともに育ててまいります。

また、市制施行70周年の紀文まつりも、多くの皆様の力によって心に残る祭典となりました。有田みかんの収穫期に、有田が最も輝く姿を感じていただきたいとの思いから、例年とは異なる10月の2日間開催といたしました。

初日の市民ミュージカル「ときじくのかぐのこのみ～有田みかんの伝説～」では、高校生をはじめ小・中学生が、演技、歌、踊りに懸命に挑み、有田みかん450年の歴史と先人の思いを堂々と表現してくれました。そのひたむきな姿と心を打つ舞台からは、ふるさとへの誇りが次の世代へ確かに受け継がれていることを感じました。

大雨により延期となった2日目も、皆様のご理解と関係者のご尽力により、11月1日に開催することができました。夜空を彩ったドローンショーと花火は、70周年の節目を市民の皆様と祝う、忘れがたいひとときとなりました。

MifroMも紀文まつりも、行政だけで実現できるものではありません。有田の活気の礎である有田みかんも、農家の皆様が450年もの長きにわたり、守り、育て、つないでこられた歴史の上にあります。市民、事業者、行政が思いを共有し、知恵と力を持ち寄るとき、まちは大きく前へ進みます。

こうした有田の歩みを支えてくださるすべての皆様に、心より感謝申し上げます。その力を未来へつなげながら、ともに汗をかき、こどもたちがふるさと有田市に誇りを持てるまちを築いてまいります。そして、誰もが「有田で暮らしてよかった」と感じられるまちを、皆様とともにつくってまいります。

有田市長　玉木　久登



広告　市収入の一部とするため有料広告を掲載しています。　より良い広報づくりのため、皆様のご意見ご要望を経営企画課へお寄せください。

VEGETABLE OIL INK
この広報紙は地球環境保護のために、植物油インキを使用しています。